

連載 会社の流儀 ⑧



小玉 次郎 社長



青木 豊 営業部部長

「当社は専門商社として、切削工具のことなら誰にも負けない自信があります。特に『エンドミル』という切削工具では長年のノウハウと高い商品力・販売力を兼ね備えています」と話すのは、日工機材株式会社の小玉次郎社長。切削工具に命をかける情熱の人だ。

自 動車や家電製品などあらゆるものづくりに欠かせない「金型」。用途に応じて様々な形があるが、この金型をつくる際、切削工具という鉄を削る工具が用いられている。

月。以来、金型メーカーのニーズに応える切削工具及び部品・磨き工具・測定工具の販売を専門とする商社として信頼を獲得してきた。

その一方で、近年力を入れているのがオリジナル製品の開発事業。日立ツール㈱やオー・エスジー(株)、YG-1など有力メーカーとタッグを組み、幅広い用途のオリジナルエンドミル製品を開発している。

社内体制を一新

職場環境改善を進め

小玉社長は、代表に就任後「変化への対応・業務効率化・人間力」をテーマに掲げ、社内体制の変革を行ってきた。

例え、カタログの電子化やiPadを活用した営業活動、事務所に届くFAXを端末に配信し、どこで

も確認できるようにするなどIT機器の導入で効率化

されてきた。

「最初は困惑する社員もいましたが、小玉社長の熱意が伝わり、お客様の満足を追求するという考え方が浸透してきました。確実に変化に対応できる」会社へと変貌を遂げつつあります

今後は、全国への展開、世界のバイヤーへの販売強

金型メーカーと共に発展を誓う 切削工具のプロフェッショナル

日工機材

(大阪)

機能により精密加工の動的な重要ポイントを測定できる撮像式測定システムとして好評を博す。

「どんな要望にも対応できるラインアップを取り揃える必要があります。そのためには、商社の枠を飛び越えることもいといません」

(小玉社長)

オリジナルエンドミル

○スクエア 低価格を実現	2枚刃 4枚刃
○ポールエンドミル	2枚刃

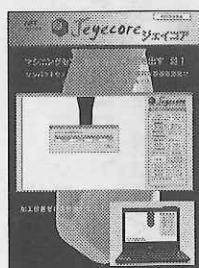
日工機材オリジナルの製品をご提供します。

Jeyecore

加工段差ゼロを実現

撮像式測定システム

既存の加工機を精密加工機に



小玉社長は、代表に就任後「変化への対応・業務効率化・人間力」をテーマに掲げ、社内体制の変革を行ってきた。

「最初は困惑する社員もいましたが、小玉社長の熱意が伝わり、お客様の満足を追求するという考え方が浸透してきました。確実に変化に対応できる」会社へと変貌を遂げつつあります

今後は、全国への展開、世界のバイヤーへの販売強

1-2-3
☎ 06-6764-1021
資本金 1,200万円
事業内容 切削工具及び磨き工具・治真・測定工具販売等
<http://www.nikkokizai.com>